高知県弓道連盟便り

Vol. 5

発行責任者
理事長

令和４年度高知県弓道連盟評議員会が催されました

四月十日（日）会長・副会長・理事・評議員合計三十一名（委任状８名）の出席により評議員会が県立弓道場で開催されました。１号議案から６号議案まで審議され承認されました。主な事項等は次の通りです。

１号議案（令和３年度事業報告について）

・当初予定していた行事はコロナ感染状況により可能な範囲で開催した。定期審査と昇段審査は予定通り実施した。国体四国ブロック大会（高知県選手権大会）では団体男子の部、女子の部で優勝し、総合優勝に輝いた。全日本弓道連盟では、鳥取県羽根を使用する団体であることとして自然環境保護憲章が制定された。

・常務理事会の開催については３回開催し、コロナへの対応の打ち合わせ等を実施した。

・常光副会長と佐野医・科学委員長の全日本弓道連盟専門員会への就任が紹介された。

○収入の部（予算額６，５１３千円、決算額５，２４２千円）

・コロナの影響による各種大会の中止に伴う参加料の減、国体交付金の減等があり予算より減少した。

○支出の部（予算額６，９７１千円、決算額５，５４２千円）

・国体等各種競技会中止等による強化費の減。

・四国連合会行事費の減等である。

○監査報告

四月三日監査実施、正確かつ妥当であった。

３号議案（役員改選について）

・会長への立候補者なし

・陰本会長への再任推薦があり全会一致で陰本会長の再任が承認された。

・その他役員人事については副会長、支部長に相談して決めることで陰本会長に一任された。

４号議案（令和４年度事業及び行事予定について）

○前年度からの変更点等について説明があり承認された。

・①県内行事は実施せず年３回定期審査を実施、ビデオ審査は３月に１回実施

・四国中学生弓道大会を他行事と重複するため弘徳館で実施

・②四国連合審査は年四回実施

・四国連合会、全日本弓道連盟行事等

・指導者講習会、指導者育成講習会が全日本弓道連盟主催から連合会主催に変更となっている。

５号議案（令和４年度予算について）

○収入の部（６，５１８千円）、支出の部（７，３７１千円）

・行事はほぼ予定通りできるとして予算を策定しており例年と大差ない予算となっている。

・全日本弓道連盟負担金を今年度より２，０００円でお願いする。

・収支は赤字であるため健全財政となるようお願いしたい。

６号議案（その他）

①会費及び審査料、全日本弓道連盟主催行事参加料の納入方法を振込にすることで承認された。また、振込手数料も振込者の負担とすることが合わせて承認された。

②高知城擁壁工事に伴う弘徳館入館方法等についてスポーツ財団より説明があり了承された。

③新型コロナの状況、アンチ・ドーピングの国体への導入等について佐野医・科学委員長より説明があった。

④弓道教本第一巻改訂版発行に伴い弓道連盟で１００冊購入し希望者に斡旋することが承認された。

⑤常光副会長より県立弓道場平日夜間の利用方法について提案があり一部提案内容を修正することで了承された。

令和4年度役員表（4年－5年）

名称（役職）	氏　名
名誉会長	前田　亘
	西内　達雄
会　長	陰本　辰雄
副会長兼副理事長	常光　祐一
〃	山本　亮
副会長	正木　敏政
理事長	川田　好住
常務理事（事務局長）	岡本　明弘
常務理事	伊藤　尚武
〃	小松　孝
〃	森澤　清規
〃	藤村　浩二
〃	前田　左知
理　事	北川　みさ
〃	山﨑　正臣
〃	笹岡　逸雄
〃	国吉　和重
〃	澤田　大輔
〃	筒井　啓介
〃	小橋　たか子
〃	中井　潤
〃	松本祐一郎
監　事	古田　俊明
〃	谷脇　信子
顧　問	山本　有二
〃	中澤　はま子
評議員	佐野　良仁
〃	沖上　茂人
〃	永野　修
〃	川村　右京
〃	石川　幸作
〃	松岡　正子
〃	前田　薫
〃	小松　健二
〃	県内四大学代表

※朱記：変更があった役員